

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	HLA タイピング試薬の開発 (同上)
研究期間	2018 年 4 月 ～ 2021 年 3 月
研究機関名	湧永製薬株式会社 試薬・診断薬事業部
研究責任者職氏名	部長 前川 尻 真司

※献血者に対しても理解しやすく、平易な文言を使用した課題名を記入してください。

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

HLA (ヒト白血球抗原) は、自己と非自己の識別を司る重要な働きがあります。HLA の遺伝子は、A, B, C, DR, DQ, DP などの種類があり、日本人の集団に限ってもそれぞれが数十種類以上のタイプ (遺伝子型) があることが知られています。骨髄移植や臓器移植の際に、HLA のタイプが異なるドナー (提供者) からレシピエント (患者) に移植が行われると、移植した骨髄や臓器は「異物」として認識されて拒絶されます。そのため、移植前にドナーとレシピエントの HLA 遺伝子のタイプを調べる (HLA タイピング) が必要となります。本研究は、献血していただいた実際の血液を用いて、開発した HLA タイピング試薬の性能を評価および改良することを目的としています。

2 使用する献血血液等の種類・情報の項目

献血血液等の種類: 検査残余血液 (全血)

献血血液等の情報: なし

3 献血血液等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関はありません。

4 研究方法《献血血液等の具体的な使用目的・使用方法含む》

いただいた献血血液等から抽出した核酸を用いて、開発した HLA タイピング試薬で測定します。得られた測定結果を専用のソフトウェアにより解析し、使用した血液の HLA 遺伝子型が正しく判定できることを確認します。なお、献血者の情報は、一切使用しません。

5 献血血液等の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号

30J0044

本研究に関する問い合わせ先

所属	湧永製薬株式会社 試薬・診断薬事業部 試薬・診断薬研究課
担当者	小川 貴裕
電話	0826-45-4625
Mail	ogawa_t@wakunaga.co.jp

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。